

進行/再発 食道癌 ニボルマブ+FP療法レジメン

切除不能進行・再発 食道癌 ニボルマブ+FP療法レジメン

E-11

<4週間間隔 PDまで>

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第15日目	第29日目
治療内容								
検査	採血	○					○	○
診療	副作用の問診	○	○	○	○	○	○	○
	検査結果	○					○	○
治療中止基準	①WBC 3000未満 ②血小板 10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	—	—	—	—	—	—	—
	①G2以上の肺臓炎 ②副腎クリーゼの疑い ③G3以上の皮膚障害・神経障害 ④AST、ALT>5×ULN ⑤T-Bil>1.5×ULN ⑥Cr>1.5×ベースライン ⑦G2以上の下痢 ⑧自己免疫疾患の発症疑い	—					—	—
メインルート	①生理食塩水 50ml 点滴静注【全開】	↓					↓	↓
	②生理食塩水 100ml +オプジーボ注 240mg 点滴静注【30分】 全量100ml フィルター付きルートで	↓					↓	↓
	③生理食塩水 50ml 点滴静注【30分】	↓					↓	↓
	①ソルアセトF 500ml +5-FU注 (800mg/m ²) 点滴静注【24時間で】	↓	↓	↓	↓	↓		↓
	生食50ml ルートフラッシュ					↓		
側管から	①ラクテック 500ml +アロカリス 1V +パロノセトロン 0.75mg 1A +デキサート 3.3mg 3A 点滴静注【1時間】	↓						↓
	②KN1号 500ml +硫酸マグネシウム 8ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	③マンニトールS 300ml 点滴静注【30分】	↓						↓
	④生理食塩水 500ml +シスプラチン注 80mg/m ² 点滴静注【90分】	↓						↓
	⑤KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	⑥KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	①ラクテック 500ml +デキサート 3.3mg 2A 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	②ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	③ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	①生食 100ml +デキサート3.3mg×2A 点滴静注【30分】				↓			

看護のPoint!!

腎障害予防のため、水分摂取を行ってもらうことと、利尿の確保。

尿測するかどうか指示を確認。

硫酸マグネシウムは腎障害予防のため。

投与時間はどれも多少前後しても大丈夫

吐き気強いので、アロカリス+パロノセトロン+デキサートのフルセット！

デカドロンが4日間ある。糖尿病の人は要注意。

5-FUで口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告（5-FUとの相互作用あり）